

【リビジョンアップ】

R20TS0531JJ0100

Rev.1.00

統合開発環境 CS+ V8.03.00

2020.01.16 号

概要

統合開発環境 CS+を V8.02.00 から V8.03.00 にリビジョンアップします。

1. アップデート対象バージョン

- CubeSuite+ 共通部分：V1.00.00～V1.03.00 および V2.00.00～V2.02.00
- CS+ 共通部分：V3.00.00～V3.03.00、V4.00.00～V4.03.00、V5.00.00、V6.00.00～V6.01.00、V7.00.00、V8.00.01、V8.01.00 および V8.02.00

バージョンの確認方法は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/cs+ ver>

2. リビジョンアップ内容のトピックス

CS+ for CC において、以下の機能の追加および強化を行いました。

- Python コンソールのサンプル・スクリプトの追加（対象：RH850、RX、RL78 ファミリ）
- デバッガ機能の強化（対象：RH850 ファミリ）

機能の詳細は、以下をご参照ください。

(1) Python コンソールのサンプル・スクリプトの追加（対象：RH850、RX、RL78 ファミリ）

ウィンドウおよびボタンの表示と、その操作をするサンプル・スクリプトを追加しました。

スクリプトの処理内容を確認できるため、流用が容易で、お客様が実装したい GUI を簡単に実現できます。

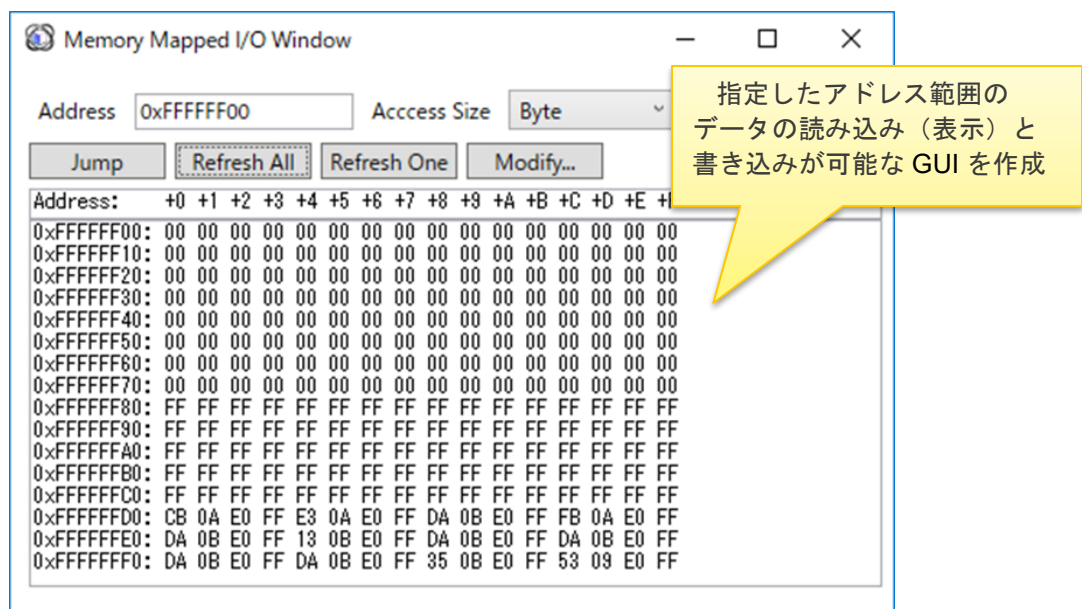


図 1 サンプル・スクリプトで作成した GUI

(2) RH850 のデバッグ機能の強化（対象：RH850 ファミリ）

(a) イベントを詳細に設定する機能を追加

各種イベントについて発生条件の詳細を編集できる機能を追加しました。
編集は詳細ダイアログで行います。ダイアログの開き方は、以下です。

イベントパネルの編集したいイベント上で右クリック→[条件の編集...]→[詳細]

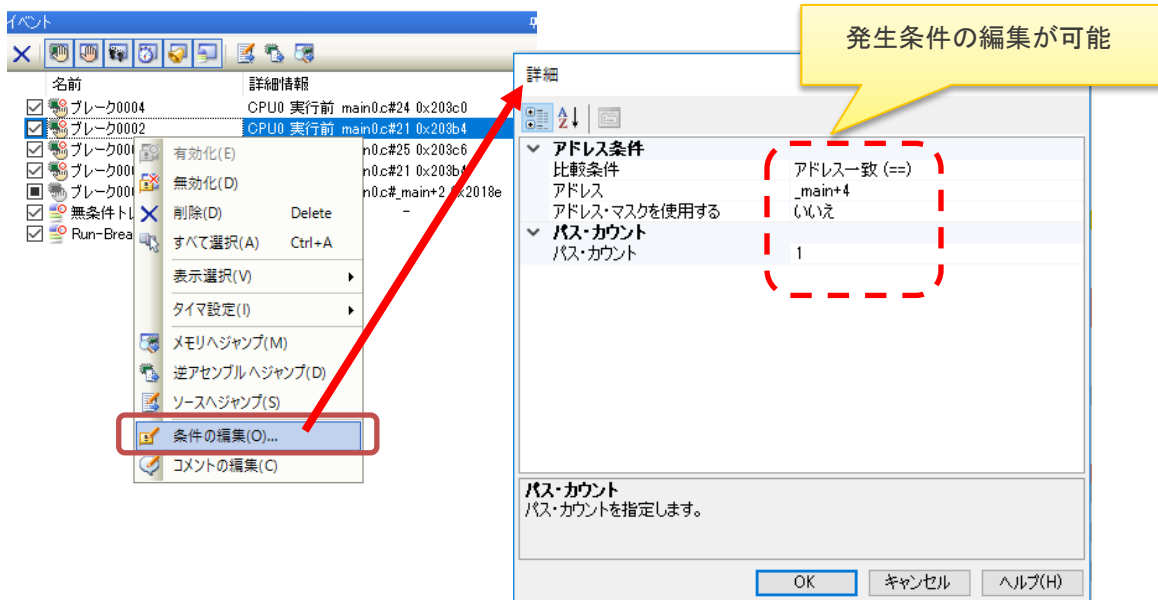


図 2 イベントパネルの詳細ダイアログ

(b) 初期停止/スタンバイモード中のデバッグに対応

初期停止状態のコア、およびスタンバイモードに移行するコアを制御するプログラムのデバッグが可能になります。図 3 は初期停止コアの起動シーケンスのイメージです。これまでできなかった停止中のコアの起動直後からのデバッグが可能になります。スタンバイモードについても遷移と復帰において、同様にデバッグが可能になります。

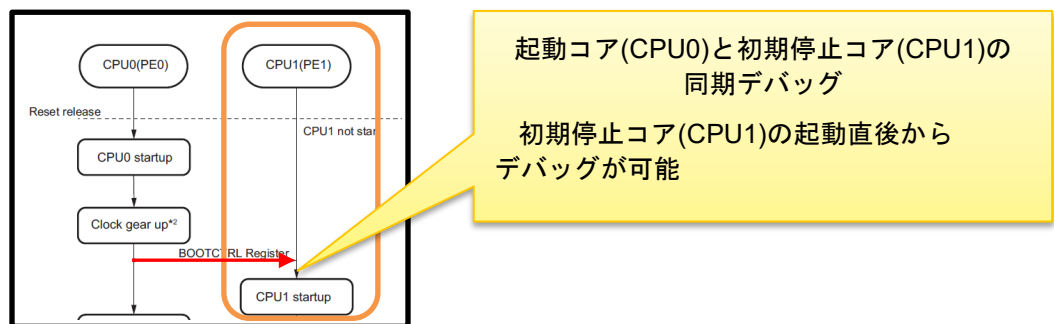


図 3 初期停止コアの起動シーケンス

設定を有効にする方法は、以下です。

[デバッグ・ツール] プロパティ→[接続用設定] タブ→[初期停止・スタンバイモードをデバッグする] → [はい]



図 4 CS+での CPU コアの起動手順・スタンバイモードデバッグ設定

(c) ソフトウェア・トレース情報をトレースパネルに表示する機能を追加

ソフトウェア・トレースの出力結果の参照が、トレースパネルで可能になります。

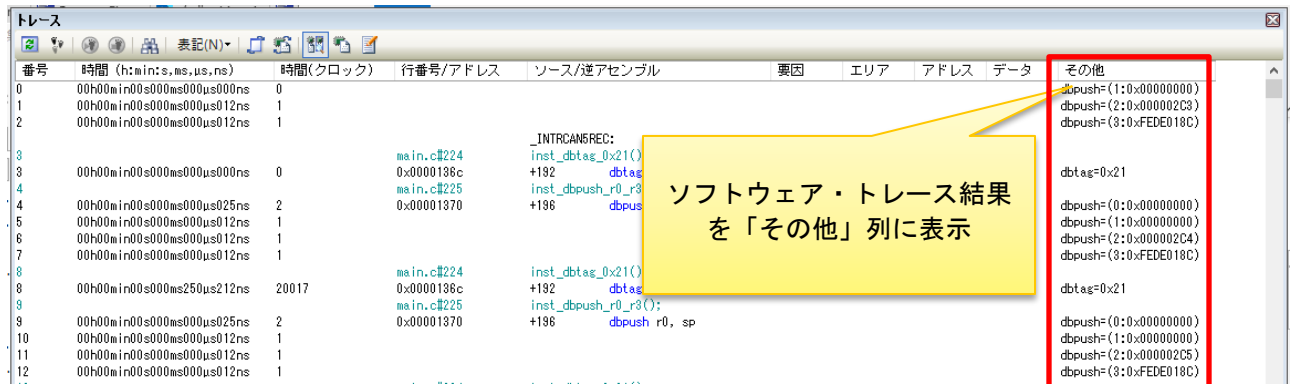


図5 トレースパネルでのソフトウェア・トレース結果

3. リビジョンアップ内容

3.1 CS+共通部分（ビルド、デバッグ および 解析機能等の共通部分）

- CS+ for CC (RX、RH850、RL78 用) の共通部分を V8.02.00 から V8.03.00 に更新しました。
- CS+ for CA,CX (78K、RL78、V850 用) の共通部分を V4.03.00 から V4.04.00 に更新しました。

CS+ for CC V8.03.00 および CS+ for CA,CX V4.04.00 では、以下のような更新を行っています。

(1) CS+ for CC、CS+ for CA,CX 共通

- Microsoft 社の Windows 7 サポート終了に伴い、CS+は Windows 7 のサポートを終了しました。

(2) CS+ for CC（RX ファミリー、RH850 ファミリー、RL78 ファミリー 用）

V8.02.00 から V8.03.00 に更新しました。

主な項目を以下に記します。詳細はリリースノートをご参照ください。（1月20日公開予定）

<https://www.renesas.com/cs+ document>

CS+ for CC V8.03.00 リリースノート

(a) ビルド・ツールの機能追加

- 次のコンパイラのサポートを追加しました。
 - CC-RH V2.02.00
 - CC-RX V3.02.00
 - CC-RX V2.08.01
 - CC-RL V1.09.00
- Green Hills Software, LLC 製 RH850 コンパイラの以下バージョンの対応を追加しました。
 - ・ 2019.5.5

GHS コンパイラに関しては株式会社アドバンスドデータコントロールズ様にお問い合わせください。

<http://www.adac.co.jp/>

(b) デバッグ・ツールの機能改善

- Green Hills Software, LLC 製 RH850 コンパイラの対応
以下バージョンの対応を追加しました。
・ 2019.5.5
- RX23E-A グループのエミュレータに関する動作改善
E1 または E2 エミュレータを使用して RX23E-A グループのデバッグを行う場合に使用できる電源供給値を、以下のとおり改善しました。
・ E1 エミュレータ : 3.3V のみ → 3.3V または 5.0V
・ E2 エミュレータ : 1.8V~3.3V → 1.8V~5.0V
- RL78 ファミリの周辺・消費電流シミュレーション機能の対応品種拡充
次のマイクロコントローラに対応しました。
・ RL78/G13A グループ
・ RL78/L12 グループ

詳細はリリースノートをご参照ください。(1 月 20 日公開予定)

<https://www.renesas.com/cs+ document>

RL78/G13,RL78/G13A 用 シミュレータ V2.00.01 リリースノート

RL78/L12 用 シミュレータ V1.00.00 リリースノート

- RL78 ファミリの仮想ボードパネルのサポート部品拡充
仮想ボードパネルでサポートする部品を追加しました。
・ ワイヤレス充電トランスミッタ
・ 赤外線受信機

詳細はユーザズマニュアルをご参照ください。(1 月 20 日公開予定)

<https://www.renesas.com/cs+ document>

CS+ V8.03.00 統合開発環境 ユーザズマニュアル RL78 デバッグ・ツール編

- RL78 シミュレータを更新しました。詳細はリリースノートをご参照ください。
(1 月 20 日公開予定)

<https://www.renesas.com/cs+ document>

RL78/G11 用 シミュレータ V2.00.01 リリースノート

- RH850 命令シミュレータを更新しました。詳細はリリースノートをご参照ください。
(1 月 20 日公開予定)

<https://www.renesas.com/cs+ document>

CS+ RH850 命令シミュレータ V5.01.00 リリースノート

(c) Python コンソールの機能改善

- Python 関数の追加と既存の Python 関数の機能拡張を行いました。

(3) CS+ for CA,CX (78K、RL78 ファミリ、V850 ファミリ用)

V4.03.00 から V4.04.00 に更新しました。

詳細はリリースノートをご参照ください。(1 月 20 日公開予定)

<https://www.renesas.com/cs+ document>

CS+ for CA,CX V4.04.00 リリースノート

3.2 コード生成

3.2.1 CS+ RL78 コード生成

V2.18.00 から V2.19.00 に更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。（1 月 20 日更新予定）

- CS+ RL78 (CS+ for CC) コード生成
https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_CC_Code_Generator_for_RL78.html
- CS+ RL78 (CS+ for CA,CX) コード生成
https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_CACX_Code_Generator_for_RL78.html

3.3 デバイス依存情報

3.3.1 CS+ RH850 デバイス依存情報

V8.02.01 から V8.03.00 に更新しました。

V8.03.00 では、以下の更新を行っています。

(1) デバイス情報の修正

以下のグループにおいてデバイス情報を修正しました。

- RH850/E2M グループ
- RH850/E2H グループ
- RH850/E2UH グループ
- RH850/U2A16 グループ
- R7F702Z02C
- R7F702Z04C
- R7F702Z11A
- R7F702Z12A
- R7F702Z19A

詳細内容は以下の URL で確認してください。（1 月 20 日更新予定）

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RH850.html

3.3.2 CS+ RX デバイス依存情報

V3.03.00 から V3.04.00 に更新しました。

V3.04.00 では、以下の更新を行っています。

(1) デバイス情報の修正

以下のグループにおいてデバイス情報を修正しました。

- RX23W グループ

詳細内容は以下の URL で確認してください。（1 月 20 日更新予定）

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RX.html

3.3.3 CS+ RL78 デバイス依存情報

V8.02.01 から V8.03.00 に更新しました。

V8.03.00 では、以下の更新を行っています。

(1) サポートデバイスの追加

以下のサポートデバイスを追加しました。

- RL78/G13A グループ
- RL78/G1P グループ
- RL78/I1C グループ

詳細内容は以下の URL で確認してください。（1 月 20 日更新予定）

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_DevInfo_RL78.html

3.4 アップデート・マネージャ

V2.03.00 から V2.03.01 に更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。（1 月 20 日更新予定）

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_Update_Manager.html

3.5 ライセンス・マネージャ

V2.02.01 から V2.03.01 に更新しました。

詳細内容は以下の URL で確認してください。（1 月 20 日更新予定）

https://www.renesas.com/cs+/jpn/CSPlus_License_Manager.html

3.6 フローティング・ライセンス管理用ソフトウェア

V2.02.00 から V2.03.01 に更新しました。

V2.03.01 では、ライセンス・マネージャ V2.03.01 に対応しました。（1 月 20 日更新予定）

4. アップデート方法

無償でオンラインアップデートできます。アップデート方法はお持ちの CS+によって異なります。

注意 1. CubeSuite+から、CS+ V3.01.00 以降へのアップデートを行った場合、ビルド・ツール CC-RL が無償評価版として追加されます。

ただし、従来の RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ (CA78K0R、CA78K0) のライセンスでは、CC-RL 無償評価版 の制限は解除できません。

CC-RL 無償評価版 の制限を解除してご使用する場合には、RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) V1 (CC-RL) の製品版を新たにご購入ください。

注意 2. RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1(CC-RH)のライセンスでは RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限は解除できません。

RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2(CC-RH) の製品版を新たにご購入ください。

注意 3. RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V1、V2(CC-RX)のライセンスでは RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限は解除できません。

RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3(CC-RX) の製品版を新たにご購入ください。

注意 4. ご購入方法の詳細は、6 項をご参照ください。

4.1 CS+ V3.00.00 以降を使用している場合

以下のいずれかの方法でアップデートしてください。

- (1) Windows の [スタート] メニューから Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデート・マネージャを起動してアップデートする。(1 月 20 日からサービス開始予定)

注意 ラピッドスタートを有効にして CS+を起動している場合は、CS+を一旦終了した後にアップデート・マネージャを起動してください。
ラピッドスタートにより CS+が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

- (2) 以下の URL から必要なソフトウェアツールをダウンロードしてインストールする。

(1 月 20 日から公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

4.2 CubeSuite+ V2.00.00～V2.02.00 を使用している場合

4.1 項と同じ方法でアップデートしてください。

なお、「Renesas Electronics CS+」は「Renesas Electronics CubeSuite+」に読みかえてください。

4.3 CubeSuite+ V1.03.00 以前を使用している場合

CubeSuite+ V1.03.00 以前では、アップデート・マネージャに対応していません。

以下の URL から無償評価版 CS+ for CC V8.03.00 または CS+ for CA,CX V4.04.00 をダウンロードしてアップデートしてください。(1 月 20 日から公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

5. 無償評価版について

コンパイラ製品を購入する前に、無償評価版で製品の機能や性能を評価できます。

以下の URL から無償評価版 CS+ for CC または CS+ for CA,CX をダウンロードしてください。

(1 月 20 日からインストーラ公開予定)

https://www.renesas.com/cs+_download

なお、無償評価版のインストール時に、CubeSuite、CubeSuite+のライセンスまたはコンパイラ製品のライセンスを入力することで製品版として使用することができます。

注意 1. RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CA78K0R、CA78K0)のライセンスでは RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CC-RL) の無償評価版の制限は解除できません。

RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CC-RL) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CC-RL) の製品版を新たにご購入ください。

注意 2. RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V1 (CC-RH)のライセンスでは RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限は解除できません。

RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ V2 (CC-RH) の製品版を新たにご購入ください。

注意 3. RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V1、V2(CC-RX)のライセンスでは RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限は解除できません。

RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3 (CC-RX) の無償評価版の制限を解除してご使用する場合には、RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ V3(CC-RX) の製品版を新たにご購入ください。

6. 購入方法

CS+は、コンパイラ製品に同梱されていますので、コンパイラ製品をご購入ください。

ご注文の際には、以下の情報を最寄りの弊社営業または特約店までご連絡ください。

価格についても同様にお問い合わせください。

CS+を同梱しているコンパイラ製品は、次のとおりです。

- RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) professional 版
- RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) standard 版
- RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) professional 版
- RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) standard 版
- RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) professional 版
- RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき) standard 版
- RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき)
- V850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ (統合開発環境つき)

注意 コンパイラ製品に同梱されている CS+は最新版ではない可能性がありますので、
ご使用前に 4 項をご参照の上、アップデートしてからご使用ください。

CS+は、コンパイラ製品の annual ライセンス製品に同梱されていませんが、CS+ for CC の無償評価版をインストールすることで使用可能となります。無償評価版のダウンロード方法については、5 項をご参照ください。

受注型名については、各製品の Web ページをご参照ください。

RH850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rh850_c

RX ファミリ用 C/C++コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rx_c

RL78 ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rl78_c

V850 ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/v850_c

RL78、78K ファミリ用 C コンパイラパッケージ : https://www.renesas.com/rl78_78k_c

コンパイラライセンスについては、以下の Web ページをご参照ください。

https://www.renesas.com/compiler_licenses

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Jan.16.20	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。